

議 事 録

会議名	令和5年度第1回さむかわ元気プラン推進委員会		
開催日時	令和5年8月1日（火）午後1時30分から午後2時30分		
開催場所	寒川町東分庁舎2階 会議室		
出席者名、欠席者名及び傍聴者数	<p>出席：亀山委員、横山（大）委員、小林（き）委員、猿渡委員 森井委員、浅野委員、金澤委員、江頭委員、佐藤委員、石井委員 伊藤委員、稲垣委員、市川委員、三簾委員、横山（肇）委員 事務局：三橋健康福祉部長、原健康づくり課長、飯塚主査 岩橋管理栄養士、茶木保健師</p> <p>欠席：酒井委員、松井委員、新倉委員、脇委員、石井委員 河村委員、榎本委員</p> <p>傍聴者：なし</p>		
議 題	<p>（1）令和4年度各団体事業実施報告について （2）さむかわ元気プランアンケート調査について （3）令和5年度健康づくり課実施事業について （4）その他</p>		
決定事項	・議事録承認委員の指名→金澤委員、江頭委員		
公開又は非公開の別	公 開	非公開の場合その理由（一部非公開の場合を含む）	
議事の経過	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 新任委員の自己紹介</p> <p>4 議事録承認委員の指名 名簿10番 寒川町シニアクラブ連合会の金澤委員 名簿11番 茅ヶ崎市・寒川町地域活動栄養士にんじんの会の江頭委員。</p> <p>5 （1）令和4年度各団体事業実施報告について</p>		

【原健康づくり課長】 資料N o. 1は、それぞれの各団体の令和4年度の実績をもとにA4横の表にまとめ、各年代、どの団体が目標に向かって取り組んでいるのを確認することができる表として作成。内容の詳細については、資料N o. 2のとおり。来年度の計画を立てる中で、それぞれの団体で協働の取組や、協力をするところがあるかどうか、意見交換を行う。

【事務局 岩橋】 <資料1 食育・栄養>

全てのライフステージについて、一日3食、規則正しい食事をすることを目標とする。青年期以降のライフステージについて、バランスの良い食事をし、適正体重を維持することを目標とする。

<身体活動と運動>

青年期以降のライフステージについては、日常生活の中で意識して体を動かし、体力・筋力・柔軟性を維持することを目標とする。

<休養・心の健康>

睡眠は、全ライフステージにおいて、心身の疲労回復、精神の安定などにおいて重要であり、よい睡眠を取ることを目標としている。幼・少年期においても、生活のリズムをこの時期つける意味でも、早寝・早起きを目標とし、青年期以降のライフステージについては、ストレス解消法を持ち、心の健康について知識を身につけることを目標とする。

【浅野委員】 横長の資料の休養・心の健康について、寒川町社会福祉協議会では、「ふれあい・いきいきサロン～子育てサロン・障がい児者サロン」を実施。住民の方々の交流を通して、顔の見えるつながりづくりをしていこうと、地域の自治会ごとに行っている。

子育てサロンは、2～3歳のお子さんとパパ世代、ママ世代、見守りのボランティアさんのシニア世代の方もおり、幅広く、住民の方の交流の場となっている。ボランティアさんに、赤ちゃんをおんぶしてもらったりして、お母さんの心の休養、リフレッシュの場にもなっている。

障害サロンについて、年に2回、ボウリングやフラワーアレンジメントやボッチャを実施。時代の話に合わせてプログラムを組んで、皆でリラックスしながら楽しんで活動している。コロナの期間は、完全予約制だったが、今年は予約制で、人数制限を緩めて実施している。

【小林委員長】 休養・心の健康分野では自殺対策も重要な課題。コロナの間に、自殺される方が結構多いため、困ったときはどこか、保健所や町でも、相談することが大事。

【事務局 岩橋】 <歯・口腔の健康>

近年は、口の健康が全身の健康につながるということで、幼・少年期からの歯磨き習慣と定期健診をライフステージの目標としている。青年期以降については、歯周病を意識した、歯間ブラシやフロスを使った口腔内の健康を保つことを目標とする。

【横山（肇）委員】 口体操や健康づくり体操の日など、各グループごとに実施していて、月2回程度実施している。

【事務局 岩橋】 <疾病予防・健康管理>

幼・少年期においては、法律に基づいた健診があるが、青年期以降に関して、健康診査、がん検診を定期的に受けることを目標としている。また最近では、健康手帳や、母子アプリ、健康管理アプリなどを利用して、健康状態の見える化を進めている。

【小林委員長】 薬剤師会では、薬と健康の週間を毎年、町と共催で行い、今年も10月22日（日）には、認知症VR体験を予定している。

【事務局 岩橋】 <たばことアルコール>

全ライフステージにおいて、たばこやアルコールについて、正しい知識を持って飲酒・喫煙することを目標としている。幼・少年期についても受動喫煙やたばこの害を受けることがあり、全てのライフステージで、正しい知識を身につけることを目標とする。

【小林委員長】 たばこ・アルコールについては、若い人が手を出してしまうことが多い。薬物乱用については小・中・高から、教育委員会を中心に学校全体で関わっていく必要がある。

【事務局 岩橋】 <地域>

幼・少年期においては、地域行事などに参加することで普段の生活を楽しむことを目的とする。青年期以降についても、外出の機会を持ち、地域活動に参加し、つながりを持つことを目的としている。

【猿渡委員】 去年の夏休み、コロナが多くなり、企画したお祭りも結局中止になった。年明け、健康講座やどんど焼きを一部の自治会で実施。一之宮ソフィアの自治会では、一之宮の4つの自治会合同で昨年、8月19日、一之宮小学校で夏祭りを実施した。

先週1週間、ラジオ体操を行い、1日53人、全体で374名の参加があった。去年、30、40人だったのが、今年は一気にそれが50人を毎日超え、皆さんのやりたいという気持ちが伝わってきた。コロナが5類になり、今年は7つの団体で、夏祭りを予定している。

自治会の一番大事な部分は、全年齢にわたった人と人とのつながり。つながることにより、何か災害があった場合に、協力して助け合っていることを目標としている。

【森井副委員長】 例年、赤ちゃん訪問、子育て広場、子育て雑誌作成を実施。現在赤ちゃん訪問は実施しておらず。子育て広場は、少しずつ再開しており、健康管理センターと南部公民館、北部公民館で実施。ふれあい福祉フェスティバルは、今年に参加の方向で準備している。

【佐藤委員】 どんど焼き、園庭開放を資料No.1に掲載している。例年、園で行っている行事は、コロナ禍の中でも、やるという方向でずっと継続してきた。地域の方たちをお招きするような活動は、中止していたが、現在、それも再開している。年間を通して、保育園に遊びにおいでとか、毎日の園庭開放では、子育てに、孤独に感じているお母さんたちも気軽に集まってこられるような、そういう場所でありたい。

【稲垣委員】 婦人会では、毎年順番に、各小・中学校の通学路の安全点検を実施。ゴミが多く、ごみ拾いを行い、状況を報告して、話し合いを設けている。コロナ禍では実施できなかった湘風園の慰問も行い、園内の掃除をして、その後、踊りを披露したり、老人ホームの老人とともにカラオケをしたり、最後にみんなと炭坑節を踊ったりして楽しんでいる状況。また、使い古しのタオルを、湘風園へ寄附をしている。

【市川委員】 PTA連絡協議会では、ふれあい事業ということで、小規模だが、寒川のセントラルボウルさんを借り、ボウリング大会を実施。

【金澤委員】 地域のつながりについて、シニアクラブ連合会は、1

5 単位クラブがあり、各クラブで毎月、サロンを開催し、ひきこもりとか、皆さんと話す機会を設けて活動している。

【江頭委員】 にんじんの会では、食育活動ということで、4園の保育園の方に行って、人形劇を実施。コロナの時期は、控えていたが、最近では通常通り、園児たちのとても元気な声援を受けながら活動している。食育ひろばでも人形劇を行い、多くの方に触れていただけるよう取り組んでいる。

【三簾委員】 寒川町商工会では、もともと町内で御商売をされている方が会員であり、会員の事業者様の福利厚生や健康診断を毎年実施している。基本的には、中小の事業者様の経営のお手伝いというのがメインの事業になり、それに付随して福利厚生、健康診断を実施している。

【稲垣委員】 ゆめクラブというのはシニア連合会で実施され、体操したり、旅行へ行ったり、楽しいイベントを行っている。筒井では現在、活動をしていないようだが、実施してほしい。

【事務局 飯塚】 議題（3）さむかわ元気プランアンケート調査について、資料3の①と②をもとに、説明。第2次さむかわ元気プランが令和6年度で前期計画期間が終了するため、来年度は、後期プランの策定年度となり、それに伴い、資料の、町民アンケート調査を令和6年5月に実施し、評価を行う予定である。アンケートの内容については、今後精査していく予定。

【事務局 茶木】 資料No. 4をもとに、令和5年度健康づくり課実施事業として、特定健康診査、高齢者健康診査、がん検診、各種講座・イベントについて説明。

【金澤委員】 質問。4年度の実績で、資料No. 2 6 ページ目の一番下の欄のスポーツ課のニュースポーツの普及について、ライフステージ別の幼年期のところに丸があるが、ルールも分からない年齢だが、これは、どういったものを実施していくのか教えてほしい。

【事務局 岩橋】 体験者の中には、幼年期のお子さんも含まれてい

るといこと。4歳、5歳になるといろいろスポーツをやる子もいるため、親と一緒に参加していることもある。詳細は、担当課と確認する。

【石井（浩）委員】 スポーツ協会は、今年度、10月9日と22日に、体育館、中央公園にてさむかわスポーツデイを、2回に分けて実施する。昨年度までは、2日間で約1,000名の参加があったが、今年度は1,500名という数字目標を立てているため、皆さんの参加をお願いしたい。

コロナ等で体力等が落ちているため、10月9日には、まず自分の体力がどれぐらいなのかを調べる目的で、文科省の体力測定を実施し、スポーツ協会の武道4団体の体験入門の教室も併せて実施する。中央公園では、寒川高校野球部の応援等で、子供、幼児を対象としたレクも予定しているので、皆さんの協力と参加をお願いしたい。このような事業が、一つの行事として、体育のメイン活動として中心になっていけばいいと思っている。

【事務局 飯塚】
議題（4）のその他 資料5について事務局より今後の予定について事務連絡。

<その他意見>

【石井（浩）委員】 資料2で配られている内容は、私どもが2月14日の委員会を出した資料であり、活動報告が終わってから、終わった内容を細かく意見を出されても、あまり時間をかけるメリットがないのではないか。報告ではなく、計画冊子に沿って、今期の活動予定や、これからやる事業について、その内容を協議し、より多くの人間が参加できるような仕組みに変えたほうが効果的ではないか。

【伊藤委員】 スポーツ協会の方の御意見と、私も同じように感じている。各団体で、立派な活動を行っているので、年に1回でも、全体ができるような活動、昔の町の運動会のようなものがあったもいいと感じる。レクリエーション協会では来月、9月5日にレクリエーションフェスティバルをする予定だが、同じようなレクリエーションのターゲットボードゴルフやグラウンドゴルフを、シニアクラブでもやっているかと認識している。なかなか交流がなく、みんなばらばらで楽しんでいると

	<p>いう状況を強く感じている。年に1回でも、総合的な町のお祭りのような事業が、5年度、あるいは来年度につなぐことができるよう、町全体の活動ができるといいのではないか。</p> <p>【亀山委員】 資料について見やすいという感想を持った。先ほどの、レクリエーションの話や全体としての活動ができればいいが、今年それを決めて、来年やれるかといったら、形をつくっていくのは、大変な部分もあると思う。そのためには協力もしていきたいと思っている。</p> <p>【事務局】 今後、年度の予定をもとに、お互いの団体が協力して行う取組について協議できるよう検討する。</p> <p>6 閉 会</p>
<p>配付資料</p>	<p>資料 No.1 令和4年度分野別事業一覧</p> <p>資料 No.2 令和4年度実績</p> <p>資料 No.3-① さむかわ元気プランアンケート調査 【小学生・中学生調査】</p> <p>資料 No.3-② さむかわ元気プランアンケート調査 【15歳以上調査】</p> <p>資料 No.4 令和5年度健康づくり課実施事業</p> <p>資料 No.5 さむかわ元気プラン推進委員会スケジュール</p>
<p>議事録承認委員及び 議事録確定年月日</p>	<p>金澤 純一 委員、 江頭 房枝 委員 (令和5年 9月 8日 確定)</p>